

献血時の検査サービスに糖尿病関連検査が加わりました。

島根県赤十字血液センターでは、献血者の皆様全員を対象に感謝の気持ちとして、7項目の生化学検査成績をお知らせしています。

このたび、国民における生活習慣病等の疾病構造の変化に伴い検査項目を見直し、AST(GOT)に換わり糖尿病関連の検査(グリコアルブミン検査)を実施することといたしました。

現在、日本における糖尿病患者は、予備群も含めると約 2,210 万人といわれています。

生活習慣病や社会環境の変化に伴って急速に増加している糖尿病は、初期段階では、自覚症状がない場合が多いため、気づかれずに放置されていることが少なくありません。

ぜひ、グリコアルブミン検査で糖尿病をチェックし、献血者の皆様の健康管理にお役立てください。

※3月15日採血分から実施いたしました。